

第五段

1. 「アールンハイムの庭」

- ・ 自然より自然的な第二の自然
- ・ 最も人間的な精神の自己実現の場所
創造
- ・ 最も複雑な芸術。
- ・ 自然の美しさと人間的な美しさをとのすべての結合を可能にする芸術
- ・ 数学的な法則に支配されしかも法則を超える芸術

- ・ 結果はわからない

批評家の評価

- ・ 芸術 = 知性のみによつては造られない。
法則の限定の内側に無限の可能性を持っている。
- ・ 批評家 = 知性と法則の領域を超えることができない。

批評家に芸術を評価することはできない。

- ・ 「創造において燃焼する最も強い力は、その結果をもつて計るほかない」
作品が与える感動
- ・ 英語の美しさを、人間の言葉の本質の美しさまで究めたから。

2. 「日本の庭」

- ・ 「どうして日本の庭が、日本的であろうか」
- ・ 日本の自然の美しさを、自然の本質そのものの美しさまで究めたから。

「最も特殊な世界は最も 普遍的な世界に通じる」
語るべきことが限りなくある 語るべきことが一つしかない

「美しい」